

第三次生物多様性国家戦略 構成（案）

第 1 部 生物多様性の保全及び持続可能な利用に向けた戦略	
第 1 章 生物多様性の保全及び持続可能な利用の重要性	
第 1 節 生物多様性に支えられている私たちの暮らし	新規
第 2 節 4つの理念	
第 2 章 生物多様性の現状と課題	
第 1 節 生物多様性の危機の構造	
第 2 節 地球温暖化と生物多様性	新規
第 3 節 危機の背景	
第 4 節 生物多様性の現状	
第 5 節 生物多様性の保全の状況	
第 3 章 生物多様性の保全及び持続可能な利用の目標	
第 1 節 目標と評価	
第 2 節 生物多様性から見た国土のランドデザイン	
第 4 章 生物多様性の保全及び持続可能な利用の基本方針	
第 1 節 基本的視点	
第 2 節 基本戦略	
第 2 部 生物多様性の保全及び持続可能な利用に向けた行動計画	
第 1 章 国土空間的施策	
（広域連携施策）	
第 1 節 生態系ネットワーク	
第 2 節 重要地域の保全	
第 3 節 自然再生	
第 4 節 農林水産業	
（地域空間施策）	
第 5 節 森林	
第 6 節 田園地域・里地里山	
第 7 節 都市	
第 8 節 河川・湿原等	
第 9 節 沿岸・海洋	
第 2 章 横断的・基盤的施策	
第 1 節 野生生物の保護と管理	
第 2 節 遺伝子・微生物・バイオマス資源	
第 3 節 普及と実践	
第 4 節 国際的取組	
第 5 節 情報整備・技術開発	
第 6 節 環境影響評価等	

前文へ ←

新・生物多様性国家戦略 構成

第 1 部 生物多様性の現状と課題	
第 1 章 生物多様性の危機の構造	
第 2 章 現状分析	
第 1 節 社会経済状況の変化	
第 2 節 世界における日本の生物多様性	
第 3 節 生物多様性の現状	
第 4 節 生物多様性に関連する制度の現状	
第 2 部 生物多様性の保全及び持続可能な利用の理念と目標	
第 1 章 5つの理念	
第 2 章 目標とランドデザイン	
第 1 節 3つの目標	
第 2 節 国土空間における生物多様性のランドデザイン	
第 3 部 生物多様性の保全及び持続可能な利用の基本方針	
第 1 章 施策の基本的方向	
第 1 節 3つの方向	
第 2 節 基本的視点	
第 3 節 生物多様性から見た国土の捉え方	
第 2 章 主要テーマ別の取扱い方針	
第 1 節 重要地域の保全と生態的ネットワーク形成	
第 2 節 里地里山の保全と持続可能な利用	
第 3 節 湿原・干潟等湿地の保全	
第 4 節 自然の再生・修復	
第 5 節 野生生物の保護管理	
第 6 節 自然環境データの整備	
第 7 節 効果的な保全手法等	
第 4 部 具体的施策の展開	
第 1 章 国土の空間特性・土地利用に応じた施策	
第 1 節 森林・林業	
第 2 節 農地・農業	
第 3 節 都市・公園緑地・道路	
第 4 節 河川・砂防・海岸	
第 5 節 港湾・海洋	
第 6 節 漁業	
第 7 節 自然環境保全地域・自然公園	
第 8 節 名勝・天然記念物	
第 2 章 横断的施策	
第 1 節 野生生物の保護と管理	
第 2 節 生物資源の持続可能な利用	
第 3 節 自然とのふれあい	
第 4 節 動物愛護・管理	
第 3 章 基盤的施策	
第 1 節 生物多様性に関する調査研究・情報整備	
第 2 節 教育・学習、普及啓発及び人材育成	
第 3 節 経済的措置等	
第 4 節 国際的取組	
第 5 部 国家戦略の効果的実施	